

発行/京田辺市  
〒610-0393京都府京田辺市田辺80  
☎(0774)63-1122 FAX(0774)63-4781  
HP <http://www.kyotanabe.jp/>

# 京たなべ



京田辺市は、公式ツイッターを運用しています  
<http://twitter.com/citykyotanabePR>

「右を見てー！」警察署員から横断歩道の渡り方を学ぶ園児たち



## 交通ルール守ってね 横断歩道は車に注意

## 市・同志社トツプ会談 さらなる連携を確認



4月22日、石井市長は同志社大学今出川校地を訪問し、学校法人同志社の大谷實総長(=写真⑤)と、4月に就任した村田晃嗣学長(=写真⑥)と会談しました。

同志社大学は、今年の春から京田辺校地の文系学部を今出川校地へ移転。京田辺校地が理工・文理融合系学部のキャンパスへと生まれ変わったことで、今後は

大学が持つ先端技術などの知的資源を生かした、新たな連携が可能となります。また、京田辺・今出川校地が有機的に連携することで、学生の交流と大学・まちの活性化も期待できます。

会談では、市と大学がさらなる連携に向けアイデアを出していくことを確認。今後新たな連携の具体策について協議を進める予定です。

4月8日、春の全国交通安全運動に合わせ、市・田辺警察署・綴喜交通安全協会の職員などが、近鉄新田辺駅・JR松井山手駅前などで交通事故防止の啓発を行いました。河原保育所では、田辺警察

署交通安全課の署員が園児147人に、動物のイラストを使い紙芝居風に交通ルールを指導。「横断歩道を渡るときは、右を見て、左を見て、車に気を付けましょうね」と呼び掛けました。

市は、仕事や病気などで家庭での保育が難しいときに、病気の子どもを預かる「病児・病後児保育」を市北部の医療機関に委託して始めます。これまで「病後児保育」を行っていた田辺中央病院(やすらぎ保育園)に加えて2カ所目となり、安心して子育てできる環境の充実を図ります。詳しくは子育て支援課(☎64・1376)に問い合わせてください。対象・利用方法など↓下表のとおり  
利用開始日 5月8日(水)

委託先	浜口キッズクリニック「にっこにこ」
所在地	松井ヶ丘三丁目1番地9
対象	病気・けがなどで、通常の保育が難しい生後6カ月～小学校4年生。医師が利用できないと判断した場合は除きます
利用日	月～金曜日 祝日・年末年始などを除きます
利用時間	午前8時30分～午後5時30分
定員(1日)	6人
利用方法	事前に問い合わせください 当日利用する場合は、午前7時45分～8時30分に電話で受け付けます
利用料	1日2,000円 所得状況により減免があります
申込・問合せ先	☎090-8653-1581

# 働くパパ・ママへ支援充実 病気の子どもを一時預かり